

教員研修

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
全国歯科衛生士教育協議会 (JADHE)	3	会員校	歯科衛生士専任教員講習会Ⅰ	歯科衛生士学校・養成所において主として、その実技教育を担当している専任教員の指導能力を充実し、歯科衛生士の資質の向上をはかることを目的として講習を行う。	http://www.kokuhoken.or.jp/zen-eiky/seminar/file/h30_seminar01.pdf
			歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ		http://www.kokuhoken.or.jp/zen-eiky/seminar/file/h30_seminar03.pdf
			歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ特別講習		http://www.kokuhoken.or.jp/zen-eiky/seminar/file/h30_seminar03_sp.pdf
公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会 (介養協)	13	※ 本講習会は、原則として、両規則第5条第五号に規定される専任教員の要件を満たす方(見込み含む)を対象とします。	<p>介護教員講習会</p> <p>基礎分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉学 ・心理学 <p>専門基礎分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育学 ・教育方法 ・教育心理 ・教育評価 <p>専門分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉学 	平成19年12月に社会福祉士及び介護福祉士法(昭和62年法律第30号)の一部が改正され、平成21年度から新たなカリキュラムによる教育課程が実施されるとともに、教員要件等についても「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則」(昭和62年厚生省令第50号)及び「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」(平成20年文部科学省、厚生労働省令第2号)(以下、これらの規則を「両規則」	http://kaiyokyo.net/news/20180724_guide.pdf

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
			<ul style="list-style-type: none"> ・介護教育方法 ・学生指導・カウンセリング ・実習指導方法 ・介護過程の展開方法 ・コミュニケーション技術 ・研究方法 	<p>という。)の改正又は制定が行われ、 両規則におい て、介護福祉士養成施設等において 専任教員になろうとする者等は、専 任教員として必要 な知識及び技能を習得させるために 行う講習会であつて厚生労働大臣等 が定める基準を満 たしたものとしてあらかじめ厚生労 働大臣に届け出られたもの（以下、 「介護教員講習会」 という。)を修了した者等と規定され ました。 本事業は、両規則に対応するため介 護教員講習会を開催し、介護福祉士 養成施設におけ る専任教員の資質の向上を図り、も って質の高い介護福祉士を養成する ことを目的とする ものです</p>	
一般社団法人全国専門学校情報教育協会	15	専門学校教職員（推奨：広報担当者）	<p>H29年度 『広報担当者向けマーケティング研修』 ～ 「学校マーケティング」を活用して自 校の強み、特徴でアプローチする ～</p>	<p>新規入学者・入学検討者を獲得・増加 するために必要な「学校マーケティ ング」の基礎を学習する。 自校の「USP=競合他校優位性」を理 解する。（自校の強み・特徴を把握） 自校の強み・特徴を訴求する潜在的 受験生の探し方とアプローチ方法を</p>	<p>http://www.invite.gr.jp/news/2017/2017marketing.htm l</p>

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				学習する。	
		専門学校教職員（推奨：現場マネジメントや科長などを実施されている先生方）	H29年度『問題解決型思考力向上研修』 ～ 問題解決に必須な様々な手法とは ～	今後マネジメントやリーダーになれる人材として、現状に安住することなく、全社的で大きな視点から、常に革新や変化を考えられる。 問題整理と原因分析を行い、論理整合性が高くかつ心理的納得度が高い解決策を組織に提示できる。	http://www.invite.gr.jp/news/2017/2017solution.html
		専門学校教職員	H29年度 『専門学校教員対象 メンタルヘルス対応力向上研修』 ～ 「見つける目」と「つなげる手」で適切な学生対応ができる ～	教員がメンタルヘルスの基礎知識を身につけ、発生時に正しい初期対応が取れるようになることを目指す。 (1)「見つける目」を持つ：メンタルヘルスの基礎知識を学習し、正しい理解を持つことで、メンタル不全を早期に発見できるようになる。 (2)「つなげる手」を持つ：対象学生との適切なコミュニケーション方法、関係先へのリファー・リエゾン（連携・協働）の仕方を身につけ、学生を適切な支援につなげられるようになる。	http://www.invite.gr.jp/news/2017/2017mentalhealth.html
		専門学校教職員（推奨：現場マネジメントや科長などを実施されている先生方）	H29年度 就職支援担当者向け「キャリア支援力向上研修」 ～ 学生の主体性と能動性を引き出す就職支援とは ～	学生のキャリア指導において、学生の主体性、能動性を引出しながらゴールに向けて支援できるような指導者を目指す。 (1)自身の業務を整理すると共に「キャリアセンター」「就職支援者」の役	http://www.invite.gr.jp/news/2017/2017careersupport.html

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				<p>割を再度認識する。</p> <p>(2)クラスルームでの面接における集団指導の指導方法を知り、現場で実践を試みることができる。(⇒もしくは・個別指導並びに個別面談の実施方法を知り、現場で実践を試みることができる。)</p>	
		<p>専門学校教職員(推奨:現場マネジメントや科長などを実施されている先生方)</p>	<p>H29年度 『学生の主体的学びを引き出すためのインストラクションスキル向上研修』</p>	<p>専門学校の教員が、学生の主体的な学びを引き出すために、次の3つのスキルを実践を通して理解する (ア) 授業準備スキル、(イ) 授業対話スキル、(ウ) 授業伝達スキル</p>	<p>http://www.invite.gr.jp/news/2017/2017instruction.html</p>
		<p>特に問いません。</p>	<p>H29年度 最先端技術を利用した海外教育事情視察(サンフランシスコ)のご案内</p>	<p>昨今のAI、IoT、ビックデータ等のIT技術の急速な発展を背景に、大きな変化が想定される教育設計、教育方法、教員のあり方をテーマとして、米国(サンフランシスコ・シリコンバレー等)で行われている最先端技術を利用した教育の視察。</p>	<p>http://www.invite.gr.jp/news/2017/2017us.html</p>
		<p>全国専門学校情報教育協会会員 情報分野に関心を持つ専修学校などの教育機関 及び情報・教育関連企業</p>	<p>H29年度 専修学校フォーラム2018 「教育×AI」 開催のご案内</p>	<p>来る2月8日(木)・9日(金)2日間にわたり、東京・中野サンプラザを会場として「専修学校フォーラム2018」を開催いたします。 今回のフォーラムでは、「教育×AI」をテーマとした基調講演、パネル</p>	<p>http://www.invite.gr.jp/news/2017/forum2018.html</p>

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				<p>ディスカッションを予定しております。また、例年実施しております文部科学省プロジェクトの成果報告は、10プロジェクトの発表を予定しております。</p> <p>本フォーラムは、職業教育のあり方、専門学校教育の方向性について様々な角度から考える、年に一度のイベントとなっています。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。</p>	
		<p>大学、専門学校で CG を指導されている教員の皆様</p>	<p>H30 年度 デジタルハリウッドアカデミー 大学・専門学校の教員様向け「CG 教育勉強会」を大阪にて開催 講師に CG アーティスト早野海兵氏が登壇 『学生の興味関心を惹き出す CG 教育・授業作りとは』</p>	<p>早野海兵氏の視点から、日進月歩で進化する新しい CG 製作の現状を解説するとともに、学生一人ひとりが本質的に CG への興味関心を持ち、就職のためだけの勉強ではなく、プロの CG クリエイターとして仕事人生を楽しんでもらうために望ましい学校（教育カリキュラム）/教員（授業の作り方、指導法、学生個別フォローアップ）のあり方をアドバイス致します。</p>	<p>http://www.invite.gr.jp/news/pdf_file/dhw_academy_20180808.pdf</p>
		<p>専門学校教職員（推奨：就職担当者、キャリアセンター担当者）</p>	<p>H30 年度 就職支援担当者向け「キャリア支援力向上研修」 ～ 学生の主体性と能動性を引き出す就職支援とは ～</p>	<p>学生のキャリア指導において、学生の主体性、能動性を引出しながらゴールに向けて支援できるような指導者を目指す。 (1)自身の業務を整理すると共に、時</p>	<p>http://www.invite.gr.jp/news/2018/2018careersupport.html</p>

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				<p>代に合わせた「キャリアセンター」 「就職支援者」の役割を再度認識する。</p> <p>(2)個別支援の際やクラスルームで、 「学生との信頼関係を構築する」方法を知り、現場で実践を試みることができる。</p>	
		専門学校教職員（推奨：学校広報責任者、広報担当者）	<p>H30年度 『広報担当者向けセミナー』 これからの学校広報を考える ～ SNS・チャットボット（AI）活用のヒント ～</p>	<p>(1) 現在の中学・高校生の SNS 活用事情、SNS のそれぞれの特徴を知る</p> <p>(2) AI 基礎知識とチャットボットの現状を知り、広報活動など用途を幅広く考える</p>	http://www.invite.gr.jp/news/2018/2018marketing.html
		専門学校教職員（推奨：現場マネジメントや学科長などを実施されている先生方）	<p>H30年度 『問題解決型思考力向上研修』 ～ 問題解決に必須な様々な手法とは ～</p>	<p>今後マネジメントやリーダーになれる人材として、現状に安住することなく、全社的で大きな視点から、常に革新や変化を考えられる。</p> <p>問題整理と原因分析を行い、論理整合性が高くかつ心理的納得度が高い解決策を組織に提示できる。</p>	http://www.invite.gr.jp/news/2018/2018solution.html
		専門学校教職員（推奨：教員、授業担当者、産学連携協教育に携わる先生方）	<p>H30年度 『アクティブラーニング・産学連携教育における PM 入門』 ～ プロジェクトマネジメントの手法を授業運営に生かす ～</p>	<p>(1) 当事者としての“共通言語”としてのプロジェクトマネジメント知識を知る。</p> <p>(2) 計画作業の一部を体験する（WBS、リスク）</p>	http://www.invite.gr.jp/news/2018/2018activelearning.html
		専門学校教職員	<p>H30年度 『専門学校教員対象 メンタルヘルス対応力向上研修』</p>	<p>教員がメンタルヘルスの基礎知識を身につけ、発生時に正しい初期対応が取れるようになることを目指す。</p>	http://www.invite.gr.jp/news/2018/2018mentalhealth.html

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
			～ 「見つける目」と「つなげる手」で適切な学生対応ができる ～	<p>(1)「見つける目」を持つ:メンタルヘルスの基礎知識を学習し、正しい理解を持つことで、メンタル不全を早期に発見できるようになる。</p> <p>(2)「つなげる手」を持つ:対象学生との適切なコミュニケーション方法、関係先へのリファー・リエゾン(連携・協働)の仕方を身につけ、学生を適切な支援につなげられるようになる。</p>	
		情報系専門学校教職員(基本的なプログラミングの経験を有すること)	H30年度 情報系教員のための「AI(人工知能)・機械学習の活用技術研修会」 ～ 人工知能・機械学習に関する基本的な知識と活用方法 ～	AI(人工知能)・機械学習に関する基本的な知識および利用方法を、実際に使うことで理解を深め、AI(人工知能)・機械学習を活用した業務展開の企画と実践のスキルを習得する。	http://www.invite.gr.jp/news/2018/2018ai_deeplearnin.html
		情報系専門学校教職員(基本的なプログラミングの経験を有すること)	H30年度 第2回 情報系教員のための「AI(人工知能)・機械学習の活用技術研修会」 ～ 人工知能・機械学習に関する基本的な知識と活用方法 ～	AI(人工知能)・機械学習に関する基本的な知識および利用方法を、実際に使うことで理解を深め、AI(人工知能)・機械学習を活用した業務展開の企画と実践のスキルを習得する。	http://www.invite.gr.jp/news/2018/2018ai_deeplearnin.html g02.html
一般社団法人 全国専門学校教育研究会(略称:全専研)	12	全専研会員校	H30年度 広報研修 イストラクショナルデザイン入門 ICT活用による教員の教育力向上研修会	内容記載なし	http://www.zsenken.or.jp/plan.html

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
			<p>(デジタルハリウッドアカデミー)</p> <p>ココが変だよ、専門学校就職指導</p> <p>授業手法研修</p> <p>「専門学校における正しいインストラクショナルデザインの利用方法」研修</p> <p>教育コーチング研修</p> <p>学級経営と個別相談研修(予定)</p> <p>競争優位を生み出す。 これからの就職指導のあり方研修(予定)</p> <p>アドラー心理学に基づく学生指導とか クラス運営研修(予定)</p> <p>広報研修</p>		
		<p>全専研会員校以外の方もご受講いただけます</p>	<p>H27年度 インストラクショナルデザイン入門e-ラーニング講座 (新任教員編)</p>	<p>平成27年度文部科学省委託「職業実践専門課程の推進を担う教員養成研修モデルの開発・実証」の「実践的教育課程の企画手法と学習者主体の授業計画ができる研修モデルの実践および普及」事業の成果を元に当会が、平成28年度に引き続き自主的に継続</p>	<p>http://www.zsenken.or.jp/form-el/ (http://www.zsenken.or.jp/common/pdf/kouza.pdf)</p>

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				<p>して実施するものです。</p> <p>入門 e ラーニング講座の目的は以下の3つです。</p> <p>①「インストラクショナルデザイン」に関する基本的な考え方を覚えて説明することができる。</p> <p>②『インストラクショナルデザイン講座』（新任教員編）を受講する際に必要となる用語や考え方を覚えて説明することができる。</p> <p>③説明ができなくても知識を問う問題で適切なものを選ぶことができる。</p>	
一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 (TCE) (旧 財団法人専修学校教育振興会)	12	専修学校設置基準に定められた教員の資格を有し、現在教職にある方(新採用から3年程度)、 もしくは教職を志望する方	新任教員研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・専修学校における職業教育 ・専修学校教育のあり方と授業実践 ・専修学校と制度 ・学生・教員のための実践心理 ・総合自由科目 	専修学校教員にとって必要な基礎的知識の習得を目的に、教職科目を中心とした研修会を行っています。 対象は、専修学校設置基準に定められた教員の資格を有し、現在教職にある方(新採用から3年程度)、 もしくは教職を志望する方です。 職業教育・キャリア教育財団の支部委員会が実施しています。 この研修を修了すると、希望者には職業教育・キャリア教育財団から教員認定証が交付されます。	http://www.sgec.or.jp/scz_n/shinnin.html
		専修学校の中堅教職員(目安:勤続5	中堅教員研修会	専修学校教育において、後進の指導	http://www.sgec.or.jp/scz_n/chuukun_kenshu.html

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
		年程度以上)	<ul style="list-style-type: none"> ・教員のキャリアデザインワークショップ ・新任指導能力（組織コーチング、メンタリング） ・学校の経営（SWOT 分析を中心として） ・体系的カリキュラム・シラバス作成（インストラクショナル・デザイン） ・教育・指導力向上（ファシリテーションの効果を実感する体験学習） ・学校経営・学生対応（学級経営の効果的手法と学生の個別カウンセリング） ・リスクマネジメント（クレーム対応） 	<p>等を含め、専修学校教育の振興に尽力することが期待される中核的・専門的な役割を担う中堅教員の育成を目的とした中堅教員研修会を開催します。</p> <p>専門学校に関わる上で必要と思われる能力や資質そして態度に気づき、今後更に活躍を期待する教職員が集い、学び合う場としてプログラムは作られています。</p> <p>知識教授を中心とした講義ではなく、教職員自らが深い学び合いを体験する事で、新たな教授力を経験学習する研修です。</p> <p>継続的に学び続けることが、自らの主体的な働き方に通じることを実践できるシステムとプログラムとなっています。</p> <p>なお、当研修プログラムは、職業実践専門課程の要件となっています 教員の教授力向上の為の研修としても有益なものであり、財団より修了証をお渡しいたします。</p>	http://www.sgec.or.jp/scz_n/pdf/chuken_info_h30.pdf
		専修学校の校長・教頭をはじめ学校運営責任者	管理者研修会 (H30.07.23 現在 内容未定)	適切な学校運営を目的として、原則年1回、専修学校が直面する問題をテーマに研修会を行っています。 対象は、専修学校の校長・教頭をはじめ	http://www.sgec.or.jp/scz_n/kanrisha.html

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				め学校運営責任者の方です。 成果は、『専修教育』（講演録）として 専修学校へ配布されます。	
JASSO 独立行政法 人日本学生 支援機構	6	障害学生支援を担当する教職員 基礎プログラムは、障害学生の支援 担当をしていない教職員も参加でき ます。	障害学生支援実務者育成研修会	本研修会は、講義・演習形式のカリキ ュラムにより、障害学生支援の実務 者を育成することを目的としていま す。基本的な知識の修得や対応の向 上等を図ることを目的とした基礎プ ログラムと、障害学生支援を担当す る教職員個々の専門的知識の向上や 実践面の向上を図ることを目的とし た応用プログラムに分けて実施しま す。	https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/index.html
			平成 30 年度障害学生支援実務者育成研修会		平成 30 年度障害学生支援実務者育成研修会 募集要項 https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/h30.html 平成 30 年度障害学生支援実務者育成研修会 研修会（基礎プログラム）を受講する皆様へ（ご連絡事項） https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2018/05/10/jitsumu_youkou.pdf https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2018/07/19/renraku_basic.pdf 平成 30 年度障害学生支援実務者育成研修会（基礎プログラム） 【事前課題】について https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2018/07/19/jizen.pdf

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
					<p>平成 30 年度障害学生支援実務者育成研修会 (応用プログラム) カリキュラム(案)</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2018/07/19/h30advanced_curriculum.pdf</p>
			平成 29 年度障害学生支援実務者育成研修会		<p>平成 29 年度障害学生支援実務者育成研修会</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/h29.html</p> <p>平成 29 年度障害学生支援実務者育成研修会 募集要項</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2017/03/21/h29_boshu.pdf</p> <p>平成 29 年度障害学生支援実務者育成研修会 (基礎プログラム) カリキュラム</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2017/03/21/h29_basic.pdf</p> <p>平成 29 年度障害学生支援実務者育成研修会 (応用プログラム) カリキュラム</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2017/03/22/h29_advanced.pdf</p>
			平成 28 年度障害学生支援実務者育成研修		平成 28 年度障害学生支援実務者育成研修会

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
			会		<p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/h28.html</p> <p>平成 28 年度障害学生支援実務者育成研修会 (基礎プログラム) カリキュラム</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2016/05/06/basic_curriculum.pdf</p> <p>平成 28 年度障害学生支援実務者育成研修会 (応用プログラム) カリキュラム</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2016/05/09/advance_curriculum.pdf</p>
			平成 27 年度障害学生支援実務者育成研修会		<p>平成 27 年度障害学生支援実務者育成研修会</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/h27.html</p> <p>平成 27 年度障害学生支援実務者育成研修会 (基礎プログラム) カリキュラム</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2015/11/02/h27jitsumusha_curriculum_kiso.pdf</p> <p>平成 27 年度障害学生支援実務者育成研修会 (応用プログラム) カリキュラム</p> <p>https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event</p>

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
					<p>/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2015/12/04/h27jits umusha_curriculum_ouyou_1.pdf</p> <p>平成 26 年度障害学生支援実務者育成研修会 https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/h26.html</p> <p>平成 26 年度障害学生支援実務者育成研修会 募集要項 https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2015/11/16/h26_kensyu_bosyu.pdf</p> <p>研修会を受講する皆様へ（ご連絡事項と名札フォーム） https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2015/11/16/h26_kensyu_renraku.pdf</p> <p>平成 26 年度障害学生支援実務者育成研修会（基礎プログラム）（応用プログラム） カリキュラム https://www.jasso.go.jp/gakusei/tokubetsu_shien/event/jitumu_kensyu/_icsFiles/afieldfile/2015/11/16/h26_kensyu_program.pdf</p>
一般社団法人 日本教育情報化振興会（JAPET&CEC）	11	学校の教員、教育委員会、自治体の職員	ICT を活用した主体的・対話的で深い学びを実現する授業力育成セミナー	新学習指導要領の中であげられている「主体的・対話的で深い学びの過程を実現する」ためには、児童生徒のコミュニケーション場面において、さまざまな重要なポイントが存在します。	http://www.japet.or.jp/mucrecki6r-921/#_921

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				その授業者にとって重要なポイントを、実践イメージが持てる模擬授業と考え方を理解できる講演やパネルディスカッションで解説します。	
		小学校教員、中学校教員、教育委員会、教育事務所、教育センター、教育研究所の指導主事等の方々	伝えるチカラ育成セミナー	ICTを活用するさまざまな場面を3つの柱の視点に立ってながめ、どのような場面で活用できるか、どのように使えば効果的なのかというテーマについて、あらためて先生方と一緒に考えてまいります。	http://www.japet.or.jp/mujca73od-921/?action=common_download_main&upload_id=1595
		教育委員会、小学校の教職員、学校教育に関わる自治体職員	教育改革に備える！ 学力向上と ICT 活用セミナー「新たな学びにデジタル教材が役立つ」	デジタル教材の効果的な指導法・学習法などを、実機での活用を交えてご紹介致します。	https://www.justsystems.com/jp/srv/seminar/japet/ku-mamoto.html
		公立および私立の小中高等学校の先生、教育委員会	Educational Solution Seminar 2018 in 大阪 ～「新学習指導要領と学校における働き方改革のための環境」を考える～	情報機器の活性化と社会への情報発信のためのご提案をさせていただきます。	https://www.fujielectric.co.jp/fsl/seminar/2018/20180821_3_o.html
		教育委員会、教職員、学校関係者、教育事業販社	新学習指導要領に向けて 変わる！自治体の教育 ICT 最新事例	教育 ICT 機器や デジタル教材の導入計画の 立案、導入済みの機器の有効 活用に向け、教育情報化推進の一助となるよう開催致します。	http://www.dnp.co.jp/event/seminar/180821/
		小・中・高等学校の教員、教育委員会の方	未来の教室セミナー	協働的な学びの先駆者である同志社女子大学の余田義彦教授と文部科学省の「学校における ICT 環境整備の在り方に関する有識者会議」などの	http://www.japet.or.jp/mu3v54qsn-921/?action=common_download_main&upload_id=1606

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				<p>委員を歴任されている信州大学の東原義訓教授のお二人によるご講演をはじめ、つくば市総合教育研究所の中村めぐみ先生、守山市の森先生による ICT 活用、プログラミング教育に向け、岡山県総合教育センターの浅野先生によるモバイル型ロボット「RoBoHoN」(ロボホン)を活用したプログラミング学習の実践紹介、ワークショップを通して、次世代型の学びにおける ICT の効果的な活用方法や指導指針をご教授いただきます。</p>	
		小・中・高等学校の教員、教育委員会の方	Educational Solution Seminar 2018～今日から使える！！実践型教育 ICT～	<p>新学習指導要領で必修化される小学校プログラミング教育や、LTE 回線を活用したタブレット運用など実践を交えて提案します</p>	https://www.fujielectric.co.jp/fsl/seminar/2018/20180803.html
		小・中・高等学校の教員、教育委員会の方	ICT を活用した授業改善のための研修会	<p>新学習指導要領の実施に伴い、多くの学校で導入されていくことが期待されている電子黒板やデジタル教科書の活用や外国語教育等の実践について、茨城県内でご活躍の先生からご発表いただくとともに、信州大学の東原義訓 教授より発表</p> <p>についてのご講評、並びに個別学習支援システムについて他県の実践も</p>	http://www.japet.or.jp/?action=common_download_main&upload_id=1594

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				<p>交えてのご紹介を いただきます。そして、さらに茨城県 教育委員会 教育長の 柴原 宏一 様 をお迎えし、茨 城県が目指す ICT 教育とその未来像 についてのご講演を頂くことになり ました</p>	
		小・中・高等学校の教員、教育委員会 の方	教育 ICT 実践活用セミナー	<p>教育の質の向上を図るため、学校教 育に関する様々な場面での ICT 活用 を効果的かつ円滑に進めることが求 められています。 このたび、「教育 ICT 実践活用セミナー」を開催し、第 一線の授業でご活躍の先生方をお招 きして、地域に応じた ICT 活用の具 体的な実践事例を発表していただ き、よりよい学びが行えるように支 援いたします。</p>	http://www.japet.or.jp/mu4q1oih0-921/#_921
		主として小中高等学校教職員、教育 委員会の方々	Campus セミナー2018	<p>情報教育担当教員ならびに教育委員 会、教育センター等に勤務されてい る方々を対象に、最新の教育 ICT の 動向、小学校英語教育や鹿児島県離 島と結んだ遠隔授業について提案さ せていただくものです。</p>	http://www.japet.or.jp/mu5cqwyk5-921/#_921
		学校の教員、教育委員会、自治体の職 員	タブレット端末活用セミナー2018 in 東京 ～新学習指導要領に対応した ICT 環境・活 用を考える～	<p>求められる新学習指導要領への対応 について、最新動向とともに「情報教 育」「タブレット端末・ICT の活用」 「授業づくり」「ICT 環境」「教育情報</p>	http://www.japet.or.jp/mu4vtb9pf-921/#_921

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
				セキュリティ対策」など、さまざまな視点から考えます。	
(株) 学び	9	教職員向け	ミッション・ビジョン・理念策定研修	経営陣を対象とした、建学の精神、教育の理念の再解釈、ミッション・ビジョン策定を支援するコンサルティング研修	https://i-manabi.co.jp/training-2/ http://i-manabi.co.jp/wp-content/uploads/2016/05/training.pdf
			ミッション・ビジョン・理念・浸透研修	建学の精神、教育の理念、ミッション・ビジョンを解釈し全教職員に浸透する研修	
			FD SD 研修:危機感醸成研修	今後の大学を取り巻く環境を共有し、大学の現状と課題を整理し、改革を推進するための研修	
			FD SD 研修:大学改革推進研修	好循環型のエンrollment・マネジメントについて学び、大学の改革を推進する主体者になるための研修	
			オリエンテーション導入研修	オリエンテーションプログラムを新入生に導入するためのファシリテーター育成のための研修	
			アクティブラーニング導入研修	アクティブラーニングの概要および効用理解とすぐに実践できるスキルを学ぶ研修	
			TCI タイプ別コーチング研修	退学リスク&TCI パーソナリティー・タイプ別の学生向けコーチング技術を学ぶ研修	
			モチベーション・マネジメント研修	学校教職員のモチベーションをマネジメントするための経営陣を対象とした研修	

実施団体名	件数	対象	講習名	概要	実施要領 URL
			オープンキャンパス改善研修	オープンキャンパス診断結果に基づいて、課題を改善し、より良いオープンキャンパスを実現するための研修	